

## アップコン

(送り端子付)(電線管工専用)(シルバー)  
15 A 125 V

### 施工説明書

品番	DU5140PV	扉付ダブルコンセント	丸形	はさみ込み・ねじ止め固定
	DU51401PV	扉付ダブルコンセント(アウトレットボックス・カバー付)		
	DU51402PV	扉付ダブルコンセント(ロック機構付)		
	DU5142PV	扉付接地コンセント		
	DU5146PV	抜け止め接地コンセント		
	DU5340P	扉付ダブルコンセント		
品番	DU53401P	扉付ダブルコンセント(アウトレットボックス・カバー付)	角形	はさみ込み固定
	DU53402P	扉付ダブルコンセント(ロック機構付)		
	DU5342P	扉付接地コンセント		

- この製品の施工には、電気工事士の資格が必要です。
- 施工前に必ずこの説明書をお読みください。
- お客様に製品説明をしていただき、必ず取扱説明書をお渡しください。

配線器具にも寿命があります。  
取付場所や使用状況によって異なりますが、10年※を超えたものは、特に点検が重要です。※:製品の保証期間ではありません。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

### 警告

禁止	●製品の改造はしない 火災や感電の原因になります。	必ず守る	●結線をする場合、電線を奥まで差し込む 差し込み不十分な場合、発熱するおそれがあり、 火災や焼損の原因になります。
	●負荷容量を超えて使用しない 火災や焼損の原因になります。		●接地工事をする 守らないと、感電の原因になります。
	●通電状態で結線作業はしない 感電の原因になります。		

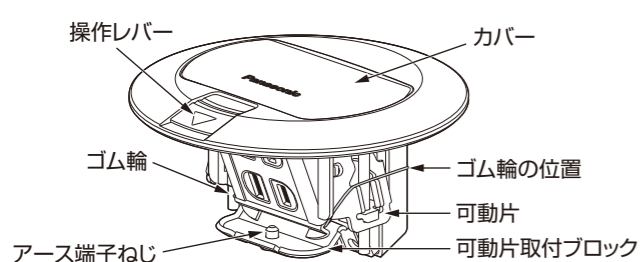
### 注意

禁止	●通行の障害となるような場所、あるいは机 の下等、製品が蹴られる様な場所には使用 しない 人がつまずいたり、製品が破損し、感電の 原因になります。	必ず守る	●アップコンを、床に堅固に取り付ける 守らないと、電線やケーブルが抜けたり、 傷がついたりする原因になります。
	●湿気の多い場所では使用しない 感電の原因になります。		●床暖房システムがある場合、熱源から 離して(目安 50 mm) 施工する 守らないと、使用周囲温度(-10℃~+40℃) を超えて火災や焼損の原因になります。

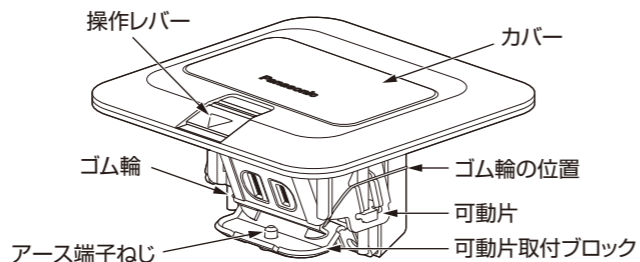
## 各部の名称

※イラストは、2P15A125Vで代表しています

### ●丸形 (コンセント収納状態)

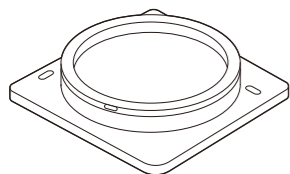


### ●角形 (コンセント収納状態)



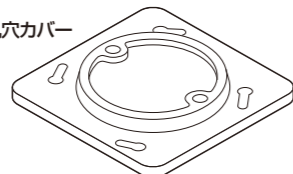
### ●適合フロアベース

DS8450  
DS8451



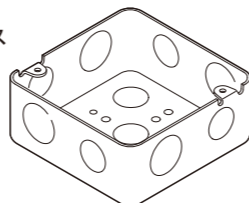
### ●適合カバー

中型四角丸穴カバー  
DS4311  
大型四角丸穴カバー  
DS4312  
大型四角大丸穴カバー  
DS4412



### ●適合ボックス

中型四角アウトレットボックス  
DS3744  
DS3754  
大型四角アウトレットボックス  
DS3844  
DS3854

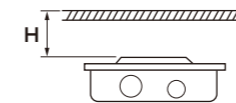


## 施工上のご注意

- 丸形は、四角丸穴カバーに対し、可動片にて挟み込んで取り付ける方法と、直接取り付ける方法とがあります。角形に関しては、挟み込んで取り付ける方法のみとなります。

	はさみ込み固定	ねじ止め固定
丸形	○	○
角形	○	×

- 接続する電線は、以下をご使用ください。  
φ1.6φ2CU(銅)単線
- 取付可能なボックスの埋込深さ(H)0~35 mmの間です。

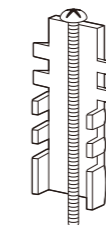


- ボックスへの配管は、底面を使用するとアップコンが取り付けられなくなりますので側面のノックアウトをご使用ください。
- ボックス内の電線が多い場合は、電線を傷つけ地絡する原因となりますので、深型のボックス(品番:DS3754など)をご使用ください。
- 扉付きコンセントの場合は、検電時の片刃挿入はしないでください。扉が破損するおそれがあります。

### はさみ込み固定の場合

- ボックスの埋込深さ(H)35 mm~55 mmの場合

継金具 品番:DS80042P【別売】を  
ご使用ください。



DS80042P

- 大型四角大丸穴カバー(品番:DS4412)に  
取り付ける場合

大型四角取付金具 品番:DS80043P【別売】を  
ご使用ください。  
この時、カバーの中央に  
アップコンを取り付けないと  
堅固に取り付かない場合があります。



DS80043P

- フロアベース(品番:DS8450、DS8451)に  
取り付ける場合

リングがある場合取りはずしてください。

※当社フロアベース以外の場合は、  
堅固に取り付かないことがありますので  
金具の位置を調整してください。

### ねじ止め固定の場合

- ボックスの埋込深さ(H)35 mm~55 mmの場合

皿ねじ(M4×60)【市販品】をご使用ください。

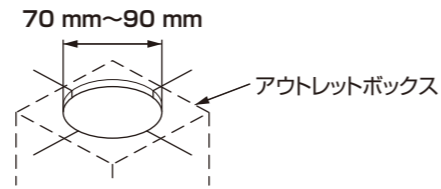
- フロアベース(品番:DS8450、DS8451)に  
取り付ける場合

水平リングと調整リングを組み合わせ固定して  
ください。  
・水平リング 品番:DUK75SR【別売】  
・調整リング 品番:DK7559、DK7559C【別売】

# 施工手順

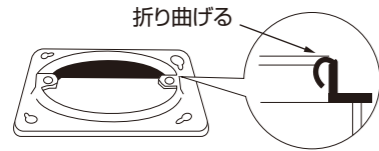
## 1. 床面に取り付け穴をあける

穴をあける時は、けがをしないように保護具を使用してください。



### はさみ込み固定の場合

## 2. 丸穴カバーのツメは2か所とも図のように十分に折り曲げる



## 3. 埋込深さ(H)に応じて可動片を移動させる

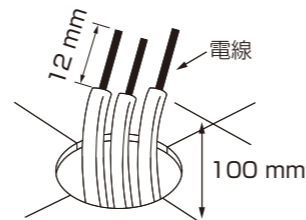
埋込深さ(H)		
10 mm ~ 25 mm の場合	0 mm ~ 10 mm の場合	25 mm ~ 35 mm の場合
可動片取付ブロック	可動片	可動片

### ご注意

ゴム輪ははずさないで、そのまま取り付けてください。  
ゴム輪をはずすと取り付けにくくなります。

## 4. ストリップゲージに合わせて電線被ふくをむく

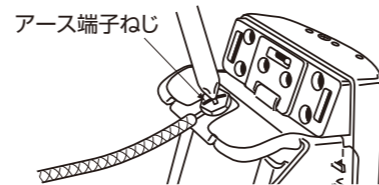
電線を引き出しすぎると、端子部に応力が加わり、発熱する場合があります。



## 5. 電線を接続する

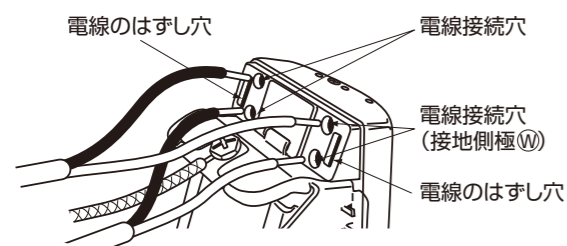
(1) アース端子ねじに接地線を接続してください。

※アース端子ねじは、コンセントの接地極とは接続されません。

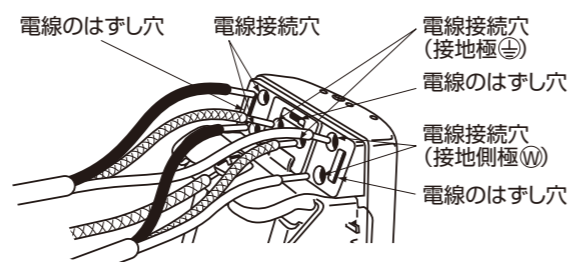


(2) 電線接続穴に電線を接続してください。

### ■ダブルコンセント



### ■接地コンセント



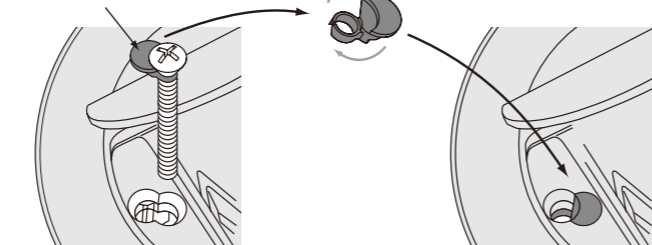
### ねじ止め固定の場合

## 2. ゴム輪を取りはずし、ナットと可動片を取りはずす

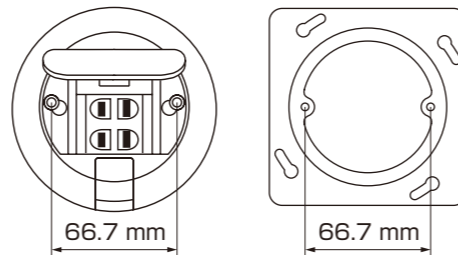
## 3. ねじを取りはずし、外側のねじ(66.7 mm)を使用する

ねじを取り出し  
回転させる

ねじ穴カバーを取りはずし  
使用しない穴をカバーする



ねじ止め固定  
66.7 mm  
(右図参照)



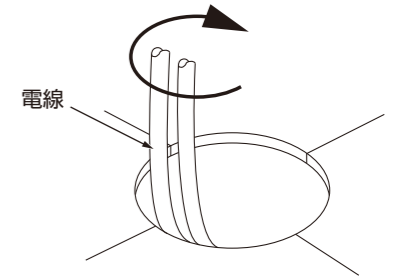
### ご注意

ねじ穴カバーはねじに取り付けているため、プレートから取りはずしやすくなっていますが、紛失しないでください。

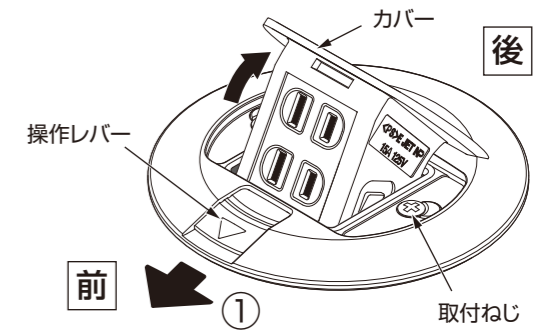
## 6. コンセントを収納した状態で、アウトレットボックスに収める

### ご注意

- 丸穴カバーの縁等で電線被ふくに傷がつかないように収めてください。傷がつくと、漏電および感電の原因になります。
- 中央部に電線を集めないように、ボックスの端の方へ押し広げながら丸穴に沿って円を描くように収めてください。電線が中央に集まると、端子部に応力が加わり発熱する場合があります。



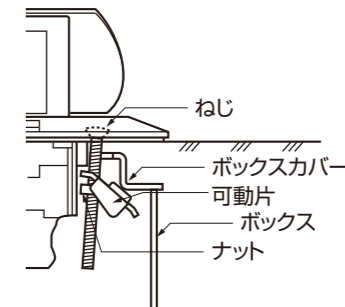
## 7. 操作レバーを矢印の方向①(手前)に動かしコンセントを飛び出させ、取付ねじを交互に締める



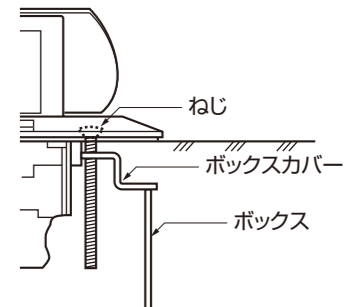
## 8. 堅固に取り付いたか確認する

### 納まり図

#### ■はさみ込み固定

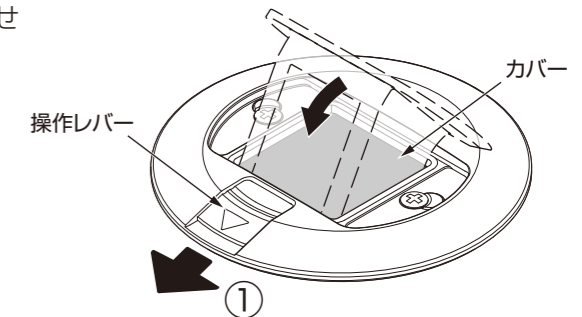


#### ■ねじ止め固定

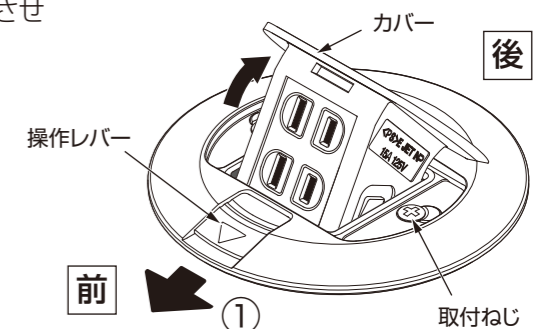


## 9. アップコンの動作確認をする

(1) 操作レバーを矢印の方向①(手前)に動かしコンセントを収納させ固定されたか確認してください。



(2) 操作レバーを矢印の方向①(手前)に動かしコンセントを飛び出させ固定されたか確認してください。



パナソニック株式会社 電設資材ビジネスユニット

〒514-8555 三重県津市藤方1668番地  
© Panasonic Corporation 2025

8A4 868 0000 1  
0325DC0